

阿蘇の素晴らしさを、阿蘇の人に知ってもらう、阿蘇の人のための情報紙。

# aso lulu

【アソルル】

lulu(ルル)=素晴らしい魅力という意味。

since 2012



vol. 21  
2021

FREE

## 繋がる 阿蘇

connect with ASO



# 繋がる阿蘇・復興の道 新阿蘇大橋開通

2021年3月7日、熊本地震で崩落した阿蘇大橋に替わる国道325号「新阿蘇大橋」が開通しました。熊本地震から5年を迎えるこの年に繋がった全長525メートルの新たな橋。開通後も、新しい観光名所として多くの人々が訪れ、橋から望む阿蘇の山々や雄大な景色を楽しんでいます。地域の人々にとっても、阿蘇の観光復興や、熊本の復興のシンボルとしてもこの大きな橋が、「未来への架け橋」として人々を支えていくことでしょう。



新阿蘇大橋の南阿蘇側には、北側と南側に駐車場が設けられ、階段を下りて橋を真下から眺めることもできます。



開通前の記念式典



通り初めを見送る人々

## 新阿蘇大橋展望所 ヨ・ミュール

**新** 阿蘇大橋開通日にオープンした展望所。熊本弁で「よく見えるな〜」という意味で、立野峡谷を眼下に熊本平野を一望することができます。建物やベンチは、震災の記憶を継承しようと、南阿蘇村の仮設住宅で使われていた「みんなの家」を移設・活用し建てられました。



館内では、ジェラート販売も行っており、「ヨ・ミュール」オリジナルの南阿蘇紅茶（エレガンテ）もおススメです！



〒869-1404  
熊本県阿蘇郡南阿蘇村河陽4369-16  
営:10:00~17:00

## 阿蘇に繋がる 写真家 長野 良市

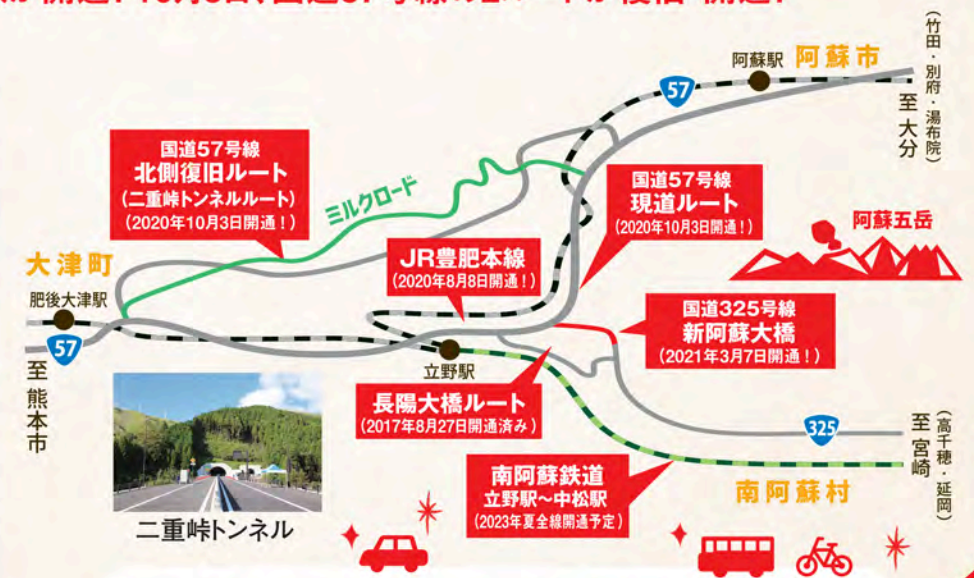
**私**の仕事場に九州の約70パーセントを抜きとった九州山地立体地図がある。南は桜島から北はくじゅう連峰、西は島原湾から東は日向灘が広がる。山塊を標高に併せて褐色からこげ茶色に配色しているの、山の特徴が明確に写し出される。その中で阿蘇は、西に向って両腕を持ち上げた巨人のように見えてしまう。つまり、両腕とは北と南の外輪山、巨人の顔は中央火口丘、胴体の部分が高森の山東原野から祖母山系、高千穂に至る地形図である。この特異な山形は明らかにエネルギーをもった山である。実際、中岳は今も火山活動を続け、活きた地球の一面を見ることができる。外輪山が囲むカルデラの大きさは、薄緑の阿蘇谷と南郷谷の窪地のコントラストで、9万年前の噴火で形成されたとされる山容を見せつける。その中で、両腕がつながろうとしてつながっていない外輪山が唯一切れた部分が立野火口瀬になり、ここが5年前の熊本地震で甚大な被災地になった阿蘇地域である。活断層の力がどのように動いたかわからないが、震源地の益城周辺から地形的には左右にエネルギーがかかり立野火口瀬から中央火口丘へ、そして南北の外輪山に沿った山と谷にあった人々の生活基盤すべてが破壊された。でもようやく我慢解放の5年が訪れた。被災の象徴としてとりあげられた阿蘇大橋が3月7日に完全復旧したことで、既に復旧しているJR豊肥本線(2020年8月8日)、国道57号線の二重峠トンネルルートと現道ルート(2020年10月3日)で、熊本平野からの阿蘇へのアクセスは整った。大自然阿蘇が放つ元気のエネルギーと癒しの時間が、多くの人々を再び引き寄せる。ポストコロナの新しい時間の過ごし方に阿蘇はうってつけの場所になる。



## よみがえる列車の風景と、新たなトンネルも。

2020年8月8日、JR豊肥本線が開通！10月3日、国道57号線の2ルートが復旧・開通！

**2**020年は阿蘇の復興が大きく進んだ1年となりました。8月8日にJR豊肥本線が開通、10月3日には国道57号線の現道と、北側復旧道路の2ルートが復旧・開通するなど、主要アクセスが大きく変わりました。地震で大規模斜面崩落「数鹿流(すがる)崩れ」により寸断されていた立野峡谷はきれいに整備され、展望所からは山を駆け上がる列車の絶景も見ることができます。また、阿蘇市と大津町を結ぶ北側復旧道路は、全長約13kmの「二重峠(ふたえのとうげ)トンネル」が作られ阿蘇へのアクセスが格段に便利になりました。



JRや道路の復旧・開通にあわせ阿蘇DCで制作したポスター

# aso's efforts

## 2020年度阿蘇の取り組み

2020年度

### ASOキックオフミーティング2020 「After熊本地震 withコロナの阿蘇を考える!」



令和2年8月21日、「ASOキックオフミーティング2020」を国立阿蘇青少年交流の家で実施しました。新型コロナウイルス感染拡大防止策として対面だけでなくオンライン配信も実施、After熊本地震 withコロナの阿蘇での地域づくりについて、3名の話題提供者からの講演をいただきました。「ITの活用」「観光」「地域づくり」など、様々な視点からwithコロナへの考え方、アイデアなどの話題に、参加者からも真剣な表情でメモを取っていました。また、講演後は「ASOの素敵な未来のためにあったらよいモノ・コト」をテーマにワークショップを開き、参加者がグループに分かれ、阿蘇の未来について熱く語り合いました。



NPO法人 故郷復興熊本研究所  
代表 佐々木 康彦 さん

復興と暮らしをつなげるためには、震災が起きなかった10年後と起きた10年後の未来を比較しながら想像する。コロナ禍でも同様であり、コロナが起きなかった未来と、起きた未来を想像してみることが大切。現実的に状況を判断し、地域の先を見つめなおし、前向きに地域経営に取り組むことを考えなければならない。



新型コロナ後を見据えた  
阿蘇未来づくりワーキンググループ  
みなみあそ観光局 久保 亮之 さん

コロナで多くの社会活動が停止したが、社会活動をやめる必要はない。諦めずに動くことをやめない姿勢が重要で、危機・不便から、工夫や知恵は生まれる。若い世代を中心に動き始めているが、それだけで終わらずにより幅広いメンバーで取り組むことに意味がある。



南小国町町会議員  
森永 一美 さん

地域づくりとはその地域に住むすべての人が安心してイキイキと自分らしく暮らせることである。地域の意思決定者に偏りがあるとすべての人のことを考えるのが困難になる。そのため、多様な背景を持つ人が集い補完し合うことが重要である。

### ツーリズムEXPOジャパン 旅の祭典 in 沖縄

令和2年10月29日から11月1日までの4日間、沖縄県宜野湾市の沖縄コンベンションセンターにおいて「ツーリズムEXPOジャパン 旅の祭典in沖縄」が開催されました。このイベントは海外旅行、訪日旅行及び国内旅行振興のために開催される世界最大級の旅の祭典で、当財団もブースを出展し、阿蘇くじゅう観光圏のPRを行いました。コロナ禍での開催ということもあり、感染拡大防止のため入場人数やイベントの制限等もありましたが、旅行を計画している方等に現在の阿蘇くじゅう観光圏エリアの情報発信を行い、大盛況のなか阿蘇の魅力を発信することができました。



### 第1回観光地域づくりセミナー 観光地域づくりは 女性の活躍で! ~女性の力が市場を拓く!地域を変える!~

観光地域づくりとは何か、女性が活躍する観光地域づくりについてJTBで観光地域活性化コンサルティングの経験を持つ、柏木千春教授を招き、観光の現場の現状や課題についてお話をいただきました。



【講師】  
流通科学大学教授  
柏木 千春 氏

女性のリーダーは細やかな個別の配慮やカリスマ性があり、変革型リーダーシップの資質を持っています。また、女性は旅行への関心が高く、中でも20代の女性は飛びぬけて旅行平均回数が多いです。これからの観光地域づくり法人は経験的アプローチから科学的なアプローチへの転換が必要となります。女性の持つ資質を活かすために理事会などでの発言機会の創出、ネットワーク化などの支援育成が大きな鍵となります。



#### — オンライン視聴を実施 —

阿蘇DCが開催した上記2つのセミナーは、新型コロナウイルス感染拡大防止のためインターネットを使ったオンライン視聴を実施し、遠方や、会場に足を運べない方でもセミナーにご参加いただくことができました。今後も新しい生活様式に合わせた取り組みを進めていきます。

### 第2回 ASOへ行こう! ASOに住もう!フェア



日時 2020年9月22日(火・祝)  
10:00~16:30

場所 木の葉モール橋本

阿蘇地域に移住をお考えの方や阿蘇地域に興味を持たれている方等を対象に福岡市西区にある木の葉モール橋本で、移住相談や観光情報PRを行いました。これまで阿蘇地域へ移住する方の多くはセカンドライフ等を目的としたUターンやIターンでしたが、最近では孫ターンや嫁ターンといった子育て環境やライフスタイルを重視し移住を選択する方も増えております。これはテレワークやオンライン会議などの推進により働き方の見直しが行われ、居住地に関係なく様々な仕事を選択できるようになったからです。新型コロナウイルス感染症感染拡大により都市部から地方へ移住する方も増えてきており、今後も適切な情報発信を行うとともに、受け入れ体制の整備にも力を入れていきたいと思っております。



### 第1回地域づくり研修会 新型コロナウイルスを 乗り越える 地域づくり再考!

まちづくりや地域経済についても様々な著書を書かれ、小国町の「九州ツーリズム大学」の創設とともに学科長を務める岡崎昌之教授に、コロナで激変した社会での人々の動きやこれから地域や都市に求められるものなどをお話をいただきました。



【講師】  
法政大学名誉教授  
岡崎 昌之 氏

日本では、農村漁村に住む親の世代の高齢化により、親と共に住むか、地方都市に住むかの決断を迫られている若者も多くいます。都市部の20-30代の約4割が、機会があれば農村漁村地域で生活してみたいと考えているのも現状です。IターンやUターンをうまく受け入れ、地元の方にできている地域を見ていると必ず受け入れの専門家があります。インフラ整備よりも人々の連帯性、信頼関係、行政と民間との持続的な連携などの「社会関係資本」が、まちづくりを進めていく上でより重要な資本となっています。時代は確実に変わっています。

重点支援DMO実地研修レポート  
熊野古道研修  
和歌山県田辺市



早朝、熊本駅を出発し、新幹線とJRの乗り継ぎ6時間半、和歌山県田辺市に到着した時には午後をまわっていました。今回の重点支援DMO実地研修のテーマは外国人目線を大切にしたいインバウンド対応、地域連携により盛り上がる熊野古道についてでした。

初日は田辺市熊野ツーリズムビューローの多田会長による10年の取り組みについて概要を学び、ブラッドワール事業部長による外国人の立場にたったインバウンド対応の講習を受講しました。国々によるちょっとした習慣やルールの違いが、訪日外国人が不安に感じていることを体感するゲームをワークショップ形式で行いました。

2日目は熊野古道本宮館で2次交通の案内表示やガイドの現状について研修し、熊野古道の現地を歩いてインバウンド向けの看板整備の状況を確認しました。荷物搬送サービスについて地元業者さんの説明を受ける。地域が一体となり熊野古道ワークを支えていることを教えられました。

3日目はトリップアドバイザーアワードを受賞している「霧の郷たかはら」を訪れ、外国人労働者の受入れ状況、訪日外国人対応、コロナ禍の経営などの説明を受けました。熊野古道女子部によるフルート演奏が行われました。『熊本から移動時間で6時間半かかる海や山などの自然豊かな農村漁村の町に2019年には5万人の外国人宿泊者が訪れている。』

このことを実現した和歌山県田辺市熊野ツーリズムビューローを中心とした、世界遺産熊野古道のブランディングとインバウンド対応は、ビューロー、田辺市、地域の観光協会、地元業者や宿泊先の役割分担がハッキリしていて、それぞれに地域連携することにより成り立っていると感じました。大変有意義な研修となりました。



阿蘇応援ソング  
ASOエール  
シンガーソングライター  
進藤 久明

阿蘇応援ソング  
「ASOエール」配信予定  
シンガーソングライター 進藤 久明



YouTube  
進藤久明チャンネル



◆かならずむくれる  
進藤久明ブログ  
<http://hisaakishindo.blog48.fc2.com/>

「トンネル抜けてひかりをあびて 楽しい時が繋がるルート  
トンネル抜けてひかりのほうへ 明るい夢が広がるルート  
そして君の笑顔がエールいつだって  
ASOがエール ASOへ ASOエール」

熊本出身・在住のシンガーソングライター、進藤久明さんが作詞作曲した「ASOエール」。これまで阿蘇に関わる仕事や阿蘇を描いた歌なども手掛けてきた進藤さんが、熊本地震からの復興が進むこの時に阿蘇を応援しようと作られた歌です。自身も南阿蘇に住んでいたこともあり、阿蘇にパワーをもらい励まされ、音楽を続けてこられたことから、阿蘇への応援ソングとして2020年12月に完成しました。トンネル抜けると目に飛び込んでくる山々の絶景や雄大な阿蘇の自然を感じさせる歌詞が、阿蘇を歩くようなテンポにのせて誰でも親しみやすく手拍子で楽しめる曲になっています。



【プロフィール】  
進藤 久明(しんどう ひさあき)  
1963.3.25熊本市下通り生まれ  
1986年デビュー

熊本を拠点に音楽活動を行いこれまで300曲以上を制作、誰もが耳にし、ついぞうさんでしまう楽曲ばかりでどれも熱いメッセージ性のある歌から「はげましロック」とも親しまれている。  
主な楽曲／「路地裏でカンバイ」「黄昏のオッサン」「あしたへ」など

「美しい阿蘇の景色をお楽しみください。」  
新阿蘇  
紀行

YouTubeチャンネル  
阿蘇DC

新阿蘇紀行



74.仙酔峯尾根ルート360.雄大な360度の絶景が見られます



53.黒川あじさい通り



75.ASO二重峠トンネルライト2020

阿蘇DCでは、Afterコロナを見据え「阿蘇地域の今」をテーマに動画配信を行っています。阿蘇管内の四季折々の自然風景や神社や名所、山々からの雄大な景色などを中心に、ドローンや360度カメラを使い、動画を撮影・編集しYouTubeに投稿し、これまで約80本を公開しています。「感染症が落ち着いたら、阿蘇へ行きたいと思う」「懐かしい地元の風景が見れました」など、再生した視聴者からの多くのコメントも寄せられ、事業効果も現在(3月末)約15000回の総再生回数となり、多くの方にご覧いただいています。今後も動画やSNS等を利用し、阿蘇地域の魅力の情報発信を続けていきます。

阿蘇ロゲイニング大会  
ASO Rogaining



YAMAP × 阿蘇DC  
ASOロゲイニング2020 in 阿蘇

2020年12月5日(土)、阿蘇Recoveryイベントとして「ASOロゲイニング2020 in 阿蘇」が開催されました。県内外から親子連れを含めて参加者は32チーム、88名でした。阿蘇市のはな阿蘇美をスタートに、阿蘇市内(一部南阿蘇村)の温泉街、神社、特産グルメのお店、観光スポットなど104地点のチェックポイントを目指しました。今回のロゲイニングでは、令和2年8月に全線復旧したJR豊肥本線を移動手段として利用することが可能だったので、昨年よりも作戦に広がりやすかったのではないのでしょうか。また、受付時に対象店舗で使用できる1,500円のクーポン券を配布し、昼食時のあか牛井やお土産物の購入に活用していただきました。参加者の方には、ロゲイニング当日の様子を収めた写真を募集するフォト部門賞を実施。グランプリ賞1点、入賞3点の作品を選出しました。また、参加賞として西原村のシルクスイート、山都町のみさを大豆水煮をお持ち帰りいただきました。今後も、阿蘇の美しい自然を満喫できるロゲイニング大会を開催する予定です。

ロゲイニングとは...

決められたエリア内のチェックポイントを、チームごとに自由なコースで回り、合計ポイントを競うスポーツです。体を動かしながら大自然に触れ、観光も楽しめる新感覚アクティビティです。

ロゲイニングフォトコンテスト  
Rogaining Photo contest

グランプリ賞  
Anna Bellさん

入賞 こーへーさん

入賞 SAYUさん

入賞 mint7332さん

阿蘇地域振興デザインセンターでは、その地域独自の資源を活かした取り組みや、伝統行事再生に向けた試み、地域に根差したイベントの実施、熊本地震からの復興に向けた活動など、魅力ある地域づくりと地域の活性化を図ることを目的とした事業に対して助成を行っています。

# 令和2年度 阿蘇地域元気 再生支援事業

## ASO

1 阿蘇市

阿蘇市古代の里キャンプ村 満足度向上事業

事業実施主体/手野きよら会 会長 三城 正明  
実施場所/阿蘇市古代の里キャンプ村  
期日/2021年2月1日~2月28日

新型コロナウイルス感染症により利用者の増えた各施設の改修等や、3密を避けた備品等の利用ができるよう環境整備が行われました。



## OGUNI

3 小国町

小国町 木魂館キャンプ場 コロナ対策事業

事業実施主体/一般財団法人 学びやの里 理事長 北里 耕亮  
実施場所/木魂館キャンプ場  
期日/2021年2月1日~2月28日

本キャンプ場は、温泉施設やFree Wi-Fiもあり人気も高く、コロナ対策と多種多様なキャンプ利用のため、キャンプ場の拡張や設備更新が行われました。



## NISHIHARA

7 西原村

南阿蘇・高森・西原マルシェ

事業実施主体/西原村商工会 会長 内田 敏則  
実施場所/びぶれす熊日会館 「びぶれす広場」  
期日/2020年11月6日

阿蘇南部地区の特産物等の展示・即売会。地区のPRと、新型コロナウイルスの影響により打撃を受けた各産業・事業者の売上回復のため実施されました。



宮山神社再建事業

事業実施主体/宮山神社再建委員会 委員長 内田 敏則  
実施場所/宮山神社  
期日/2021年3月1日~3月31日

熊本地震により倒壊した「宮山神社」の再建完了記念及び新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催できなかった「鬼神どんまつり」の代替策として記念品の配布を行い、地域の元気再生に活用されました。



## YAMATO

8 山都町

馬見原落語会

事業実施主体/馬見原街づくり協議会 会長 森川 弘士  
実施場所/山都町商工会 蘇陽支所 等  
期日/2020年7月1日~8月31日

笑福亭鶴瓶氏をゲストに迎え柳家花緑氏と共に2人会を企画されました。



※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

## MINAMIOGUNI

2 南小国町

分散型湯あかりの環境整備及び 林業コンテンツの造成事業

事業実施主体/南小国町観光協会 会長 平野 直紀  
実施場所/南小国町一帯  
期日/2020年11月1日~2021年2月28日

林業ツアーの造成と受け入れ体制の整備及び小国杉を使ったお土産の開発。また湯あかりを気軽に周遊できるよう環境整備が行われました。



## UBUYAMA

4 産山村

池山水源ライトアップ事業

事業実施主体/産山村観光協会 会長 井 龍次  
実施場所/池山水源  
期日/2020年8月1日~12月31日

村が誇る池山水源の夜間のライトアップを実施することで、新型コロナウイルスの影響で減少した観光客の入込数の回復と、村内の宿泊者の増加、周辺観光地からの誘客を目的に実施されました。



うぶやまボタニカル ワークショップ事業

事業実施主体/ +botanical 代表 武本 多恵  
実施場所/産山村内  
期日/2020年9月1日~2021年2月28日

村内の女性地域グループによる村の自然や地域資源を活用した体験型イベントが開催されました。



5 高森町

6 南阿蘇村

南阿蘇村・高森町 合同実施  
南阿蘇地域 観光誘客 キャンペーン

事業実施主体/一般社団法人 みなみあそ観光局 代表理事 丸野 健一郎  
実施場所/南阿蘇村・高森町内  
期日/2020年8月1日~9月30日

高森町・南阿蘇村を周遊するスタンプラリー。両町村の観光振興と、平日訪問者限定のノベルティを配布することで、誘客の分散を目的に実施されました。



蘇陽峡もみじ祭

事業実施主体/蘇陽峡もみじ祭実行委員会 会長 寺崎 彰  
実施場所/インターネット上  
期日/2020年11月2日~30日

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、インターネットやSNSを活用し、現在の紅葉情報、昨年の蘇陽峡の紅葉映像などを掲載し、季節感のある情報発信に取り組みされました。



そよ風パークレストランリニューアル事業

事業実施主体/エネルギープロダクト株式会社 代表取締役 丸山 一孝  
実施場所/そよ風パークレストラン  
期日/2021年2月3日~28日

休館状態であった道の駅そよ風パーク内にあるレストランのオープンに向け、備品の統一を行い清潔感のある空間を演出、お客様への安心感の提供とともに新生そよ風パークとしてリニューアルされました。



aso lulu

TAKAMORI&MINAMIASO

# Instagram写真展



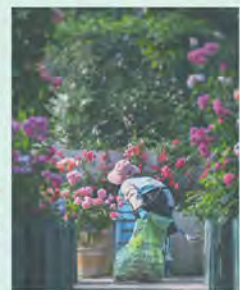
Instagramを活用したフォトコンテストを開催しました。SNSを活用することで当財団と来訪者だけでなく来訪者同士が繋がり、関係人口の創出・拡大や新たな観光地の発掘、情報発信などを行うことができました。令和2年度は阿蘇の花をテーマにした「あそ花旅2020春」及び「あそ花旅2020秋」、熊本地震により寸断されていた

JR豊肥本線及び国道57号線の復旧に伴い「つながる阿蘇(2回)」の計4回開催しました。また南阿蘇村に在住の写真家長野良市氏に審査していただき、グランプリ賞等を選定。受賞者には阿蘇の産品を贈呈するとともに、阿蘇地域のギャラリーや道の駅にて写真展を開催しました。

## あそ花旅2020春

最優秀賞

moco.to.mokoさん



## あそ花旅2020秋

グランプリ賞

k\_horio0601さん



市町村賞



## つながる阿蘇

グランプリ賞

yaya\_pon\_ponさん



## つながる国道57号線

グランプリ賞

hirochanman 5963さん



# 阿蘇DC2020年度版 発行物の紹介



阿蘇DC内でも配布しています。ご興味のある方は、お気軽にお問い合わせ下さい。

## ASO DESIGN CENTER Publication

阿蘇DCでは様々なマップや冊子を作成し、新たな観光情報や後世に残したい阿蘇の魅力などを発信しています。各地域の観光スポットや阿蘇DCでも配布しています。阿蘇を訪れた人はもちろん、阿蘇のみなさんにもお楽しみいただける内容です。是非、手に取ってご覧ください。

阿蘇くじゅう観光圏内の無料Wi-Fiスポットが一目でわかる!

## Aso Kuju Free Wi-Fi MAP



観光庁の令和2年度(令和元年度予備費)訪日外国人旅行者周遊促進事業を活用して、阿蘇地域と隣接する大分県竹田市、宮崎県高千穂町を含む阿蘇くじゅう観光圏内の無料Wi-Fiスポットマップを作成しました。自由に使えるWi-Fiを活用して、観光周遊やワーケーションなどにもご利用ください!



阿蘇の食の魅力発信するスタイルブック



## 阿蘇の食卓

阿蘇の食卓

世界農業遺産に認定されている阿蘇地域。あか牛や阿蘇たかななど特産品の他にも、各地域で大切に受け継がれてきた野菜や料理など、阿蘇には大自然が育んだ、魅力ある、美味しい「食」があります。「阿蘇の食卓」では、そんな知られざる伝統の「食」や生産者の思いを綴った一冊です。



※阿蘇地域世界農業推進協会と共同発行

四季折々の阿蘇の景色が楽しめるカレンダー

## ASO CALENDAR 12colors 2021-2022

阿蘇の美しい風景写真のカレンダーができました。色とりどりの花々や雄大な阿蘇の山々など、季節ごとに表情を変える阿蘇地域の絶景が詰まった一冊です。また、感染症拡大防止対策として「新しい生活様式」も熊本弁で紹介しています。お部屋に飾って阿蘇の大自然を感じてください。



2020年に開催した各フォトコンテストの入賞作品も掲載

阿蘇に「鬼」がいた!! 数々の鬼伝説!

## 阿蘇鬼MAP 2021



2020年、一躍ブームを巻き起こした某人気漫画で注目を集めた「鬼」。阿蘇にも様々な鬼にまつわる神話や名所が存在します。阿蘇の開拓神である健甞龍命に仕えていた「鬼八」伝説をはじめ鬼によって作られたと語り継がれる岩山や鬼の名のつく神社、パワースポットなど、阿蘇の鬼伝説を巡るマップです。



語り継がれる「阿蘇の鬼伝説」を巡る。

## 「繋がる阿蘇」へ

私たちが暮らす阿蘇は、度々台風や豪雨による洪水、山腹崩壊、あわせて噴火の災害を受け続け、平成28年には4月14日と16日に震度7の連発地震に襲われました。5年の月日を経て、道路や鉄道などの交通インフラが復旧し、「点」から「面」へと広がりのある「繋がる阿蘇」として、観光振興を図りながら、ここで活動する地域リーダーの人材育成にも取り組んでいきます。

また、2023年の南阿蘇鉄道の復興を見据え、地域づくり事業や地域資源等を活用した“まちづくり”“情報発信”あるいは“景観・生活文化・地域資源の保全”等の活動を支援することで、地域力の向上を図ります。

なお、本年も大学や先進的な企業と連携し、デジタル化に対応したイベントや研修会の開催、コロナ禍における様式の変化を受け入れながら、事業を展開します。

阿蘇を代表する雄大な草原とその景観や放牧、農業、水源涵養、草原の持つ多面的な機能を次世代へ継承し、持続可能な地域社会づくりを目指していきます。



(公財)阿蘇地域振興  
デザインセンター  
理事長 吉良 清一

## ASO Promote!

令和2年度は、歴史的にも鮮明に記憶される年度となりました。熊本地震から5年目を迎え、8月の豊肥本線全線復旧。10月の国道57号線開通(二重峠トンネル&現道部)そして翌年3月の新阿蘇大橋開通と続き「ASO Recovery!」(阿蘇復興)の喜びのメモリアルイヤーでした。

一方、令和2年が明けた頃から新型コロナウイルスによる世界的なパンデミックが起り、代表的な産業である観光業や農業などが大打撃を被っています。

デザインセンターでも、コロナ感染症対策の一環として、関係市町村の地域振興を支援する地域元気再支援事業の申請枠にコロナ対応への項目を追加し、増額を図りました。令和3年度も引き続き地域の元気再生への支援を行います。

世界は、DXという言葉に代表されるようにコロナ禍を境に大きく変貌しようとしています。当センターも今後予測される時代の変動・変革にスピーディーに対応が出来るようデジタル環境のハード・ソフト面での充実を図ります。特に、DX社会到来を「新たなチャンス」と捉え、テレワークによる移住定住の促進や次代のローカルイノベーターの育成に向けて、事業をPromote(促進)させます。



(公財)阿蘇地域振興  
デザインセンター  
事務局長 江藤 訓重

Thank you so much



本田 憲悟

この度1年の派遣期間を終え南阿蘇村へ戻ることになりました。派遣期間は感染症の影響で本来であれば会えるはずの人も対面で会えず、モニター越しでの挨拶となったり変動の一年間であったと思います。その中でも多くの人との関りを持てたことは、私の大きな財産になりました。私は主にSNSを通じ情報発信をするために、この一年で阿蘇地域を廻り色々な場所に行きましたが、阿蘇地域の多くの魅力を感じる事が出来ました。また、その魅力には地域づくり人づくりが重要なことを改めて感じました。南阿蘇村に戻っても地域づくり、人づくりを心掛け日々励んでいきたいと思っています。一年間という短い期間ではありましたが、大変お世話になりました。



中武 優

この度、阿蘇市から派遣されました中武優です。昨年、阿蘇地域へのアクセスが完全復旧し、阿蘇地域にとっては大きなチャンスが来ていると思います。これから、私の知らない阿蘇地域の魅力をどんどん発見し、発信していくことで、このチャンスを活かせるよう頑張っていきますのでよろしくお願いいたします。



公益財団法人 阿蘇地域振興デザインセンター

〒869-2612

熊本県阿蘇市一の宮町宮地4607番地1

TEL 0967-22-4801 FAX 0967-22-4802

阿蘇デザインセンター

検索

<http://www.asodc.or.jp>



ホームページ



Instagram



Facebook



YouTube